

2011（平成 23）年 12 月度研究交流例会

12 月度研究交流例会を下記の要領により開催いたしますので是非ご参加ください。

今回は宇佐神正明氏（当学会理念哲学研究部会部会長）と樋口晴彦氏（警察大学校教授）による報告を予定しております。

記

1) **日時：** 平成 23（2011）年 12 月 3 日（土） 午後 14 時より午後 17 時

2) **場所：** 経営倫理実践研究センターセミナー室（地図→）

3) **テーマおよび報告者：**

1) 14 時 00 分～15 時 20 分：「世界史における理念の展開と経営倫理の課題」

（質疑応答 20 分含む） **宇佐神 正明氏**（当学会会員・理念哲学研究部会部会長）

2) 15 時 30 分～16 時 50 分：「組織不祥事の潜在的原因としてのアウトソーシング」

（質疑応答 20 分含む） **樋口 晴彦氏**（当学会会員・警察大学校教授）

報告者略歴

*** 宇佐神 正明氏：**

1931 年札幌に生まれ、1947 年樺太から福島に引き揚げる。

東京大学大学院・人文科学研究科倫理学修士課程修了

1961 年文学修士

1961.4 埼玉県立川口工業高校教諭

1965.4～1989.3 四国学院大学講師、助教授、教授：哲学的人間学、倫理学、日本思想史

1989.4～2002.3 東京国際大学商学部教授、同大学院教授

倫理学、哲学的人間学、比較宗教論、企業倫理等を担当

1998～2003 TIU 企業倫理研究会代表

学会関係：日本倫理学会、日本生命倫理学会、医学哲学倫理学会等の元会員

現在は、日本経営倫理学会会員、

自宅で 2004 年より日本社会倫理に関する月例研究会を主宰

著作：『よりよく生きるために』、共著『医療倫理 Q&A』他。論文多数。

*** 樋口 晴彦氏：**

1961 年、広島県生まれ。東京大学経済学部を卒業後、上級職公務員として警察庁へ。日航機墜落事故、オウム真理教事件、東海大水害、ペルー大使公邸人質事件、ナホトカ号重油流出事故など数々の危機管理を経験。

1994 年、米国ダートマス大学で MBA 取得。現在は、警察大学校警察政策研究センターにおいて、リスク管理、組織不祥事の研究を担当。危機管理システム研究会常務理事、失敗学会理事。

著書に『組織行動の「まずい!!」学』『「まずい!!」学 組織はこうしてウソをつく』（祥伝社）『企業不祥事はアリの穴から』

（PHP 研究所）『本能寺の変』『信長の家臣団』（学習研究社）など。